

神栄株式会社（東証一部）による吉田精機株式会社の株式 100%譲受による経営権取得

（合意契約締結時期） 2001年2月

（当社の立場） 東京商工会議所が運営するM&Aサポートシステムにおける吉田精機株式会社のアドバイザーとして神栄株式会社へ提案し双方からの依頼による仲介

（案件の意義）

東京商工会議所「M&Aサポートシステム」に1998年11月に後継者対策のため売り手企業として登録された吉田精機のアドバイザーを2000年5月より弊社が担当することになった。同システムの運営規約に基づき、弊社独自に買い手候補企業探しを進める中、産業用の温度や湿度の測定器を製造する神栄に提案、同システムの成立第4号案件となった。神栄は、振動や衝撃の計測機器の有力メーカーである吉田精機をグループ化することで総合的な物流用測定器需要に対応、電子機器事業の拡大を図る。